

高西地区からこんにちは 今月の気になる人

令和3年度新採用職員紹介

令和3年4月から、JA高知県高西地区に6名の新採用職員が配属となりました。
組合員の皆様のお役に立てるよう努めてまいりますので、
どうぞよろしくお願いいたします！

① 名前 ② 配属先 ③ 出身地 ④ 趣味
宜しくお願いします!!



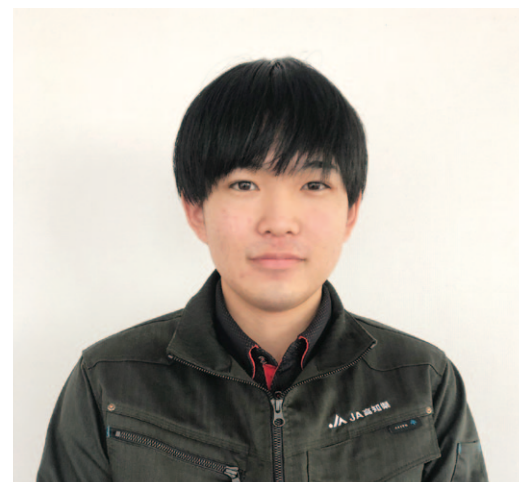
いわもと みう
① 岩本 美羽 (18)
② 大野見支所
③ 中土佐町久礼
④ 旅行



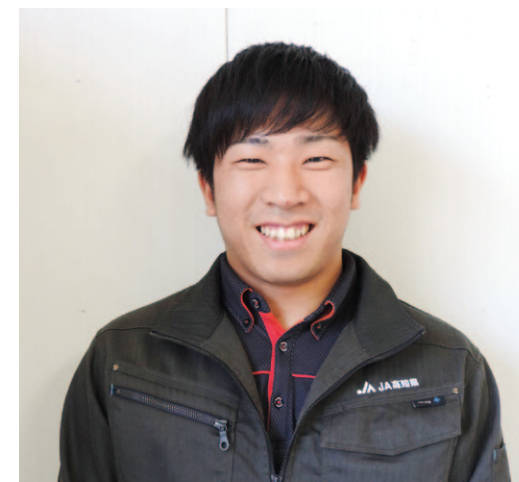
やなぎむら しおり
① 柳村 汐里 (22)
② 四万十営農経済センター
販売課
③ 高知市春野
④ ダンス



たや ちさき
① 多屋 千咲 (22)
② 東津野支所
③ 和歌山県
④ 音楽を聴くこと、旅行、
美味しいものを食べること。



たに わき あやと
① 谷脇 綾人 (18)
② 津野山営農経済センター
経済課
③ 津野町芳生野
④ 体を動かすこと



まつだ しんや
① 松田 真弥 (22)
② 四万十営農経済センター
販売課
③ 須崎市吾桑
④ スポーツ (ボウリング)



のせ まなみ
① 野瀬 愛未 (22)
② 高西地区本部
企画・組合員課
③ 高知市朝倉
④ 居酒屋巡り

5 四万十地域

食品の
営業許可制度が変わります

衛生管理のための手順について説明が行われました

4月27日、「営業許可制度見直し及びHACCPによる衛生管理の制度化についての研修会」が行われました。HACCPとは食品等事業者が、食中毒や異物混入などの危害要因を把握して防ぐために、危害分析と管理点を組み合わせた新しい衛生管理方法です。新たに営業施設の許可を得るためには、HACCPを取り入れた施設整備を満たす必要があります。参加者は今までと違う制度について真剣に聞き入っていました。

3 四万十地域

「女性部のホウ酸団子作り」



玉ねぎと牛乳をミキサーで混ぜて作っています

4月8日、高西地区本部女性部の松葉川支部は、恒例のホウ酸団子作りを行い、部員8名が参加しました。ホウ酸団子はゴキブリ駆除に使用される毒工サで、ホウ酸、小麦粉、砂糖、牛乳、玉ねぎを混ぜて作ります。今回は玉ねぎを20キロ使用し、152袋のホウ酸団子が出来上がりました。部員はマスクを着用し、コロナ感染対策をとりながら、「タマネギが目には染みる」など、和気あいあいと作業に取り組んでいました。

6 津野山地域

加工用わさび収穫開始



良品質な茎わさびを受入れます

津野山営農経済センターでは加工用わさびの出荷受け入れが始まりました。4月15日に管内生産者の圃場で目慣らし会を行い、出荷規格や品質の確認を行いました。今年は4戸の生産者、合計16aで栽培されており、反収4トンを目標に出荷作業に励みます。植付け期である11月の冷え込みにより鈍い初期生育ではありますが、後半は順調な生育であり立派な茎葉が収穫されています。収穫・調整作業は全て手作業で行われており、約3週間～1カ月で全ての収穫を終えます。

4 津野山地域

お茶収穫始まる



専用の機械で丁寧に収穫していきます

津野山管内では新茶の収穫が盛んに行われています。管内でも標高の低い地域から順に収穫が始まり、茶工場にも賑わいが出てきました。今年の茶生産状況については収穫直前の降霜被害などに悩まれた圃場もありましたが、例年通りの高品質な茶葉が収穫されています。写真は津野町桂地区の収穫風景であり、新緑の美しい茶畑が素晴らしい景観を生み出しています。5月中は管内各地で1番茶の収穫が行われ、その後親子茶、2番茶という順に6月にかけて収穫が行われていきます。

Monthly Topics

できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



議案について協議が行われました

1 四万十地域

四万十地区
女性部総会開催

4月15日、JA高知県四万十地区女性部通常総会が開かれ、女性部役員と農協職員が参加しました。女性部四万十地区規約の一部改正と活動や収支決算の報告のほか、今年度の活動計画と予算についての確認と承認、女性部本部・各支部への会計の返還、ならびに役員改選について審議が行われすべての議題が承認されました。本年度の部長は福永早苗さん、副部長は武市由美さん、広田茂子さんです。昨年度の女性部活動は新型コロナウイルスの影響により、様々なイベントを開催することが出来ず、地域の皆様との交流の機会が減少することとなりました。女性部では昨年同様「JA女性地域で輝け 50万パワー」をテーマとして基本方針である「食を守る」、「農業を支える」などに取り組んでいくこととなっています。今年度はコロナ対策を行いながらイベントを開催できるよう各支部でできることを取り組み、四万十地区女性部の活動をより良く発展させていきます。



様々な新茶商品が並びます

2 津野山地域

新茶イベント開催

津野山地域では新茶の収穫が始まり、県内各地の道の駅や直販所などで「新茶まつり」イベントが開催されました。5月2日～4日にかけては、津野町の「道の駅 布施ヶ坂」で新茶PR及び商品の販売を行いました。連休中のイベントということもあり、コロナ対策をしっかりと行った上で来客者へ新茶商品等の宣伝を行いました。あいにくの悪天候、足を止めてくれるお客さんも多く予定以上の成果を上げることができました。津野山地域は県内を代表する茶産地でありますが、農家数、生産量ともに減少傾向にあり産地として非常に厳しい状況となっています。また「コロナ禍」ということもあり、今後も厳しい状況が見えています。が、こういったPR活動1つ1つを大切に産地の維持、活性化を目指していきます。

四万十地域より

「GAP」でより良い農業経営を！

GAP（Good Agricultural Practice）とは、
農産物（食品）の安全を確保し、より良い農業経営を実現する取組み

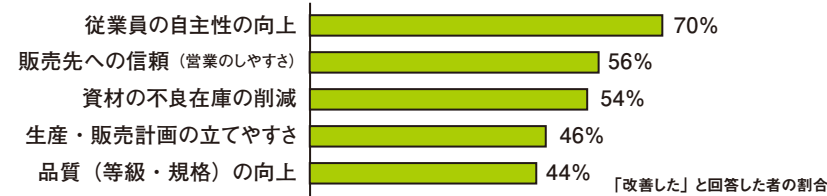
○農産物の生産で最も重要なことは、食品としての安全を確保することです。

○**食品安全**だけでなく、**環境保全**、**労働安全**、**人権保護**、**農場経営管理**に関する取組を行うことで、持続可能な農業生産につながります。

○GAPは、これらの取組状況を記録簿や掲示物によって確認・表示しながら、**農業活動を改善**することで、より良い農業経営を実現する取組です。

GAPを実施すると、
経営の改善に
効果があります！！

GAP実施による経営改善効果



GAPに取り組みましょう！！ まずは農業生産のレベルアップ！！

ステップ1 基本の整理整頓から！

みなさんがこれまでも
取り組んできた整理整頓や、
生産履歴の記帳が基本です。



写真提供：（一財）日本GAP協会

ステップ2 農場内を点検し、問題点を改善！

農業生産の中で問題点を見つけたら、
①必要な対策を考え、②それを実行し、③その内容を記録・点検し、④継続的に改善をしていきましょう！

食品安全

<日頃の取組>
異物混入の防止、
農薬の適正使用と保管



包装資材のそばに灯油など汚染の原因となるものを置かない
ほかにも 来訪者への衛生指示 など

環境保全

<日頃の取組>
適切な施肥、土壌浸食の防止、
廃棄物の適正処理・利用



農薬空容器などは分別して処分
ほかにも 水の使用量把握と節水対策 など

労働安全

<日頃の取組>
機械・設備の点検・整備、
作業安全用の保護具の着用



危険箇所の掲示をする
ほかにも 事故防止の作業手順書作成 など



津野山地域より

稲こうじ病防除について

稲こうじ病は土壌病害の1つであり出穂後しばらくすると見え始め、穂に黒いダンゴのような物がつく病気です。他に類似した病気はなく、発生が多い時には1つの穂に15～20粒も、このダンゴがつくことがあります。以前は豊年穂とも言われていましたが、現在では減収の要因や規格外など、品質への影響が重視される土壌病害の1つとなっています。



表① 幼穂の長さとお穂までの日数及び稲こうじ病防除の適期

幼穂の長さ	出穂までの日数	生育ステージ	節間伸長期
0.1cm	26日	止葉より3枚目が抽出（二次枝稁原基分化）	第5節間伸長期
0.5cm	20日	穂肥適期 雄しべ・雌しべ原基分化	第4～2節間伸長期
5cm	14日	穂ばらみ期（減数分裂期）	第2～1節間伸長期
8cm	12日		第2～1節間伸長期

稲こうじ病は幼穂形成期に行う防除で効果が上がります。特に上記で示した通り**幼穂が5～8cmの期間**が防除の適期となります。

表② 効果的な薬剤

ドイツボルドーA	2000倍 60～150ℓ/10a	出穂10日前まで	—	散布
撒粉ボルドー粉剤DL	3～4kg/10a	出穂10日前まで	—	散布
Zボルドー粉剤DL	3～4kg/10a	出穂10日前まで	—	散布
モンガリット粒剤	3～4kg/10a	収穫45日前まで	2回	湛水散布

※上記の薬剤を表①で示した期間に散布することで稲こうじ病予防に効果があります。天候を確認しながら銅剤散布、天候が悪く銅剤散布ができない状況であればモンガリット粒剤の湛水散布をお勧めします。

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

俳句

霧の里句会

苗売りの来さうな曇日和かな
水車初夏の光を汲み零す

武政 礼子

初蛙の鳴くは何処か夕灯り
山沿ひに獣のけはひ木下闇

市川 和美

託老に奇しき出会ひや竹の花
萎びらせ剥く虎杖の素直なる

今橋 孝子

強風の空に舞ひ飛ぶ燕二羽
扇子振り聖火ランナー応援す

田中 信子

百歳の年を迎えて桜かな
田舎より届きし文旦春だより

竹内 春猪

花時を雑事に追はれ見逃しぬ
彼岸詣り終へて肩の荷軽くなり

津野 治美

故郷の思ひ出めぐる春の宵
とことこと歩く春野や鳥の唄

西宮 正衛

山神様に奉る達磨や谷若葉
名にし負ふ仁井田米なり粉を蒔く

長谷部 延子

短歌

窪川短歌教室

落の臺ポケットに入れ持ち帰る夕餉を思い顔がほころぶ

中内 佐登美

コロナ禍をこもれる日々に得しものは愛しきものを見きわめる技

黒岩 やよえ

無観客の席に向かひてマエストロ深く礼せり拍手も聞こゆるむ

市川 浩子

笑み浮かべ自転車に乗る少年の右手に握るファンタオレンジ

文野 見枝子

ふくふくと膨らむつぼみに陽を溜めてこぶしの花のいつせいに咲く

市川 隆子

無知な夫婦「眠れる獅子であるまじ」と押されて始めし百合作り五十年

岡村 香代子

八十路来て記念に買ひしスマホなれど化石に近づく頭はがゆし

島岡 紀美

十年経て復興めざましき東北に廃炉は進まず原発怖し

北村 さちこ

公害も交通事故も知らざりし万葉の人をうらやみしてみる

岩井 房子

俳句

見栄張って寒さ堪えて衣替え

(梶原町・松山 松美)

鶴鶴が雛を奪われ鴉追う

(津野町・弘瀬 秀頼)

「チクカツ」の丼にお弁当。コチットのイチオシどれもおいしそうで
「食べてみたい」と思いました。

(四万十町・63歳・女性)

高知の花をもっと応援したいなと思いました。

(四万十町・62歳・女性)

おたよりから

【各支所連絡先】

四万十支所(旧JA四万十本所)

0880-22-0003

梶原支所(旧JA津野山本所)

0889-65-0111

興津支所

0880-25-0002

東津野支所

0889-62-2211

大野見支所

0889-57-2321

葬祭会館 ルミエール四万十

0880-22-5900

(株)JAメモリアルこうち 津野山出張所

0889-40-1955

事故受付など 高西サービスセンター

0889-40-4141